

あとがき

東洋文化研究所の蔵書の主題分野、出版国、使用言語、制作年代は非常に幅広いものです。アジアに関するさまざまな資料群、特に古籍を適切に永らえるために、それを取り扱う図書室職員が資料保全についての正しい知識を持つべきなのは自明のことでしたが、職員全体の言わば「知識の底上げ」は長年の、なかなか難しい課題でした。

本講演会の企画は、そんなわれわれ自身に対する資料保全研修を実施する、という目標からスタートし、結果的に当初の予想以上の規模に発展しました。開催側としては講演依頼、広報等の講演会事務全般を初めて担当することになり、所内外のさまざまな方々にご助言をいただきながら、試行錯誤と体当たりで何とかやってきたというのが実情です。

受講側としては、講演を通じて資料保全に関する様々なテーマや考え方が身近なものとなり、実現可能な改善点や新しい手法をすぐ業務に取り入れる姿勢が生まれたこと、劣化資料や環境管理等についてそれなりに自信を持って対応できるようになってきたことが、われわれ自身の研修成果であろうと思います。また、想定外ではありましたが、平成 18 年度に研究所本館の耐震補強工事のため全蔵書を急遽所外に退避させることになり、この講演会を通じて学んだ IPM の知識をさっそく活用することになりました。

3 回の講演会を通じて講師陣には本当に恵まれました。資料の日常的な管理から貴重資料の修復まで業務上の手がかりとなるいろいろなお話をお聞きすることができましたし、また講演会後にも資料の取り扱いに関する問題について貴重なアドバイスを頂戴することができました。

この冊子は現場の問題に対処するアイデアがたくさんつまった 1 冊となったと自負しております。ご講演と原稿執筆を快くお引き受けくださった講師の方々と、多くの講演会参加者の皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

平成 20 年 3 月

東洋文化研究所図書室 栗林久美子

スタッフ

栗林 久美子
山口 香織
田崎 淳子
渋谷 義治
塩川 由紀
等々力達也
安食 優子
川崎 潤子
西村 直子
中山 真由美
山口 明子
依田 彩子

藁谷 美枝子 (H17)
大川 直子 (H17)
六本木敏子 (H17-18)